

東京外国為替市場委員会 第244回会合 議事録

開催日時 2021年9月6日 電話開催
議長 中村 直人
副議長 大澤 孝元
副議長 金戸 正登
書記 清水 祐希
出席者 26名

I. 委員の新任及び交代

任期満了を迎える好川委員から、再び立候補する意思が示され、いずれも全会一致で了承されました。

II. 準委員および会計係交代

中村議長より、伊藤祐介氏が準委員および会計係から退任し、星義浩氏が後任となる旨が報告され、全会一致で了承されました。

III. GCoC 3-Year Review の和訳と周知活動について

金戸副議長より、CoC小委にて翻訳業者から送付を受けたグローバルコード改訂部分の和訳案の調整作業を行っているほか、翻訳に係る見積書の提示、日本協賛フォレックスセミナーの日程が9月27日に決定した旨も併せて報告されました。また、同氏より、東京別冊（グローバル外為行動規範の東京外国為替市場における別冊）の一部分の修正案が提示され、全会一致で了承されました。

IV. バイサイド小委員会の今後の活動方針について

呉田委員より、今後、生保業界向けのアウトリーチを再開していくこと、グローバルコード改訂を周知するためのセミナーの一環として、投信業界向けセミナーをバイサイド小委が中心となり企画していくこと、バイサイド小委の組織立て直しを図っていく旨が報告されました。

V. フォレックスセミナー運営等における個人情報管理の件

高山委員より、フォレックスセミナーにおける連絡手段や広報活動を電子化するにあたっての作業が進捗している旨、報告されました。具体的には、先日郵送していた個人情報取り扱いに関する同意書の返信数が、概ね事前に想定していた水準まで到達した旨、報告されました。もっとも、収集した個人情報をファイル形式で保存するにあたり、何点か検討事項が生じているため、今後議論を進めていきたい旨も併せて報告されました。

VI. オペレーション小委員会での検討状況

星野委員より、非CLS通貨におけるバイラテラル・ネットィングの標準化に向けた議論を引き続き行っている旨、報告されました。

以上

(別紙)

東京外国為替市場委員会委員名簿 (9月6日現在)

<委員>

議長・BCP小委員長	○中村 直人	(三菱UFJ銀行)
副議長・Eコマース小委員長	○大澤 孝元	(パークレイズ銀行)
副議長	○金戸 正登	(みずほ銀行)
書記	○清水 祐希	(日本銀行)
運営小委員長	○山本 崇	(三菱UFJ信託銀行)
広報小委員長	○大木 一寛	(EBSデイトリングリソースジャパン)
法律・コンプライアンス小委員長	○井上 達人	(三井住友信託銀行)
教育小委員長	○高山 典大	(野村証券)
市場調査・バイサイド小委員長	○呉田 真二	(三井住友銀行)
	○星野 昭	(シティグループ証券)
	○林 大樹	(JPモルガン・チェース銀行)
	○十時 潤一郎	(上田東短フォレックス)
	○宗川 雄視	(リフィニティブ・ジャパン)
	○宮崎 誠	(CLS)
	○好川 弘一	(NAB証券)
	岩崎 拓也	(バンク・オブ・アメリカ・エヌ・エイ)
	○大熊 貴之	(野村アセットマネジメント)
	○桑野 貴	(ゴールドマン・サックス証券)
	○井上 裕嗣	(BNPパリバ銀行)
	○福田 京子	(オーストラリア・ニューズ・ワールド銀行)

<準委員>

○伊藤 祐介	(マネー・ブローカーズ・アソシエーション)
○星 義浩	(マネー・ブローカーズ・アソシエーション)
○小柳 徳明	(三菱UFJ銀行)
○田中 潤平	(みずほ銀行)
中野 琴音	(パークレイズ銀行)
○内山 祐樹	(三井住友銀行)
○張 恭輔	(日本銀行)

<オブザーバー>

○生駒 正照	(財務省)
--------	-------

(注) 敬称略 (順不同)。○は今回出席。